

大堀川防災レクリエーション公園事業系譜

		大堀川防災レクリエーション公園(約6.1ha)	
		篠籠田(約2.8ha)	松ヶ崎(約3.3ha)
事業構想から計画段階	昭和53(1978)年4月	柏市立かしわ幼稚園閉園・私立教育研究所開設	
	平成8(1996)年3月	柏市緑の基本計画策定(広域の緑の拠点12地区の中の1地区に位置づけ)	
	平成9(1997)年度	柏市地域防災計画策定(大堀川リバーサイドパーク整備、大堀川防災レクリエーションパークの位置づけ)	
	平成11(1999)年1月	県知事、柏都市公園の近隣公園として都市計画決定	
	平成11(1999)年3月	県知事、都市計画事業認可	
	平成14(2002)年3月	柏市緑の基本計画策定(大堀川防災レクリエーション公園の位置づけ)	
	平成18(2006)年度	柏市地域防災計画策定(広域避難場所不足地域で、隣接する複数の公共施設等を一体化・機能分担を図り指定することが求められました。)	
	平成21(2009)年3月	民間事業者、柏市宛、墓地計画の事前相談	
	平成21(2009)年6月	市議会、墓地計画受け入れ難い旨表明	
	平成21(2009)年6月	柏市緑の基本計画策定(平成21年度修正、大堀川周辺は広域避難場所の不足地域で、オープンスペースの整備が求められました。)	
	平成21(2009)年8月	市、UR都市機構宛、調査検討依頼	
	平成22(2010)年6月	市、国交省宛、防災公園事業に係る要望書提出	
事業実施段階	平成24(2012)年度	柏市地域防災計画策定(地震火災時における安全を確保するため、広域避難場所の整備充実を図ることが求められました。)	
	平成25(2013)年3月	柏市立かしわ幼稚園閉園・私立教育研究所開設	
	平成25(2013)年5月		
	平成25(2013)年11月	市、(仮称)篠籠田防災公園整備基本計画検討会設置	
	平成26(2014)年3月	市、(仮称)篠籠田防災公園整備基本計画策定	
	平成27(2015)年3月		市公告、「大堀川防災レクリエーション公園(3.3ha)」を供用開始
	平成27(2015)年6月	市・UR都市機構、造園基本設計協定締結	
	平成28(2016)年3月	市・UR都市機構、造園基本設計策定	
	平成28(2016)年7月	市・UR都市機構、篠籠田防災公園整備事業に関する確認書締結	
	平成29(2017)年3月	市・UR都市機構、公園実施設計・建築基本計画策定	
	平成29(2017)年9月	市・UR都市機構、造園工事着手	
	平成30(2018)年3月	市・UR都市機構、建築基本設計策定	
	平成31(2019)年3月	市・UR都市機構、建築実施設計策定	
	令和元(2019)年9月	市・UR都市機構、造園工事・建築工事着手	
	令和2(2020)年3月	大堀川レクリエーション公園(篠籠田) 事業完了(予定)	
令和2(2020)年4月	市公告、「大堀川防災レクリエーション公園(約6.1ha)」を供用開始		



出典:国土地理院ウェブサイト



大堀川防災レクリエーション公園

[篠籠田]



柏市
 都市部 公園緑政課
 〒277-8505 千葉県柏市柏5-10-1
 TEL:04-7167-1148 FAX:04-7167-2266
<http://www.city.kashiwa.lg.jp/>

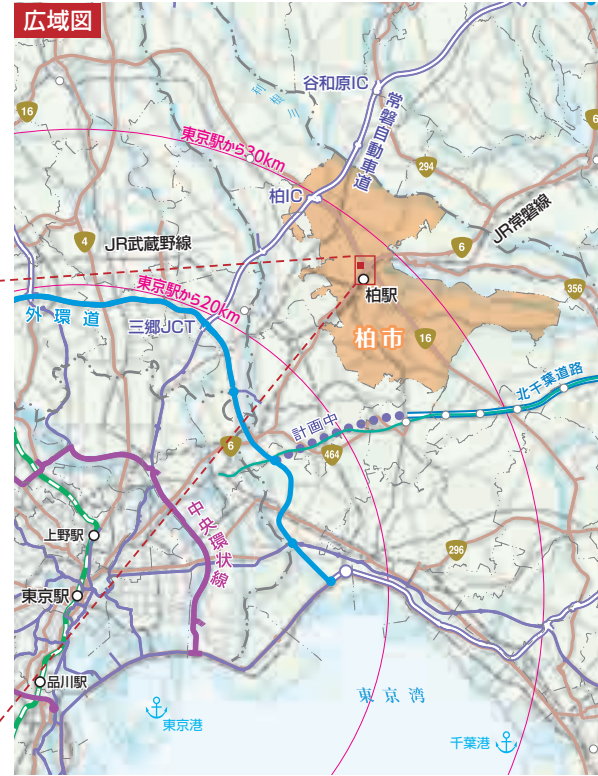
独立行政法人 都市再生機構
 東日本都市再生本部 事業推進部
 〒163-1313 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー 13階
 TEL:03-5323-0450
<https://www.ur-net.go.jp/toshisaisei/>

令和2年3月31日



大堀川防災レクリエーション公園の位置付け

柏市は、柏駅を中心に昭和の高度経済成長期に東京のベッドタウンとして発展してきました。加えて、つくばエクスプレス線の開業(平成17(2005年))等を契機に、鉄道駅周辺を中心とした住宅中心の都市開発が促進されていきました。これらにより大学・病院・社会福祉施設等の公共施設の充実がなされてきたこと、常磐自動車柏インターチェンジと国道6号・16号の道路とのアクセス性向上もあいまって、暮らしやすい街へとバリューアップし、人口増加傾向が続いています。そのため、大規模な広域避難場所に避難すべき人口が増え、その適地が不足しはじめたことから、「大堀川防災レクリエーション公園」が整備されました。



大堀川防災レクリエーション公園の推進

「大堀川防災レクリエーション公園」は、平成8(1996)年3月柏市緑の基本計画に「広域の緑の拠点12地区の中の1地区」として、並びに平成9(1997)年度柏市地域防災計画に「大堀川リバーサイドパークと大堀川防災レクリエーションパークが広域防災拠点」としてそれぞれ位置づけられ、政策的意義が徐々に高まってきました。その後、平成21年度柏市緑の基本計画策定「大堀川周辺は広域避難場所の不足地域で、オープンスペースの整備が求められる」、並びに平成24(2012)年度柏市地域防災計画の「地震火災時における安全を確保するため、広域避難場所の整備充実を図ること」等に基づき、第一期(松ヶ崎)と第二期(篠籠田)に分けて、整備を推進しています。



大堀川防災レクリエーション公園の段階的整備

〔大堀川防災レクリエーション公園の第一期(松ヶ崎)・第二期(篠籠田)〕

第一期は柏市施行の大堀川防災レクリエーション公園(松ヶ崎)(約3.3ha)として、第二期は柏市施行・UR都市機構受託の大堀川防災レクリエーション公園(篠籠田)(約2.8ha)として、段階的に整備を進めてきました(下表参照)。

公園名	面積	防災機能	供用開始	備考
篠籠田	計2.8ha	広域避難場所(予定)	令和2(2020)年4月	地震火災時
松ヶ崎	計3.3ha	消防援助隊活動拠点	平成27(2015)年3月	
計	計6.1ha			



大堀川防災レクリエーション公園(松ヶ崎)での防災訓練
写真提供: 柏市消防局

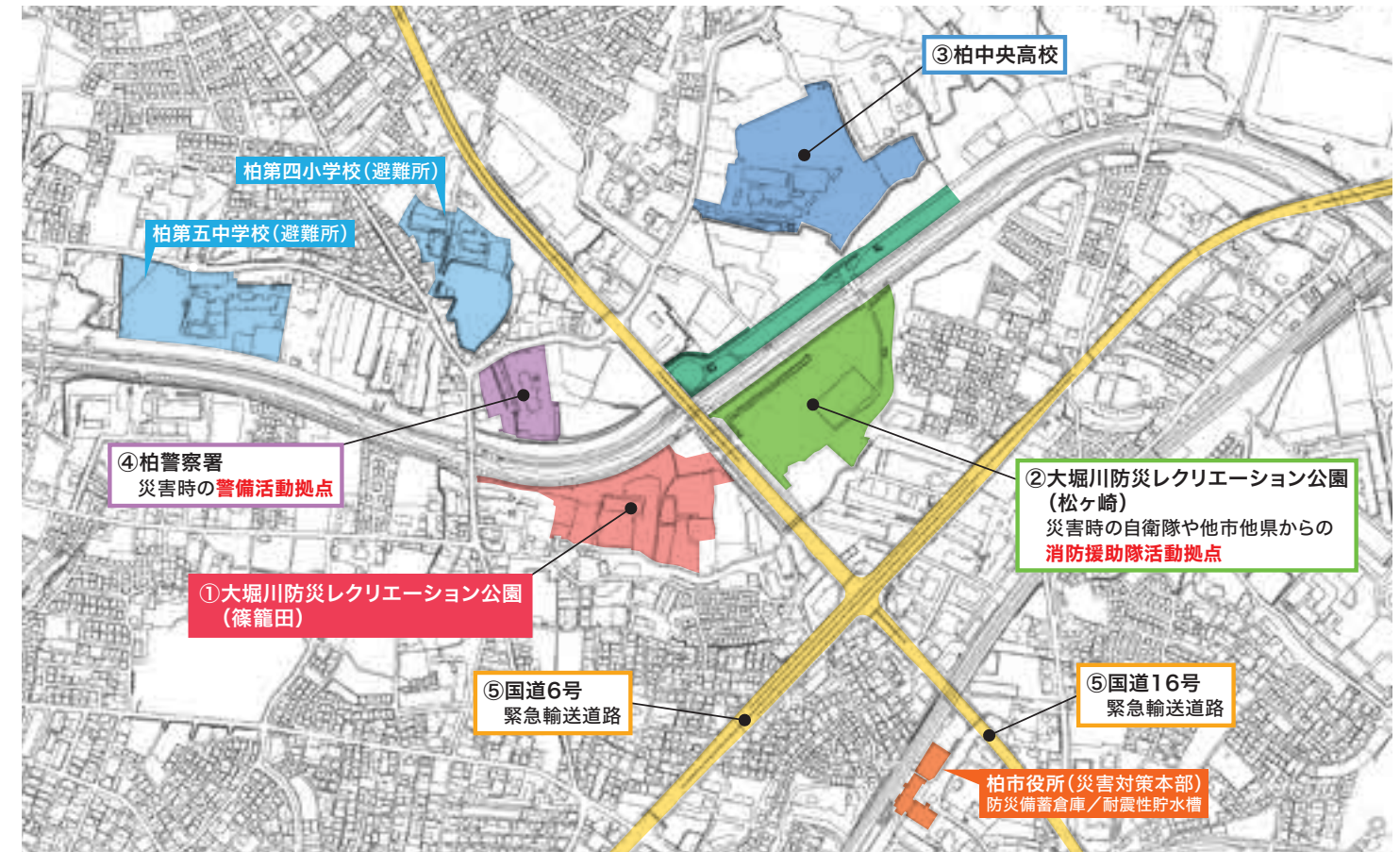
各避難施設の概要及び位置図

各避難施設の日常時と緊急時の機能等

番号	施設名称	日常時	緊急時
①	大堀川防災レクリエーション公園(篠籠田 2.8ha)	レクリエーション広場	広域避難場所(予定)
②	大堀川防災レクリエーション公園(松ヶ崎 3.3ha)	レクリエーション広場	消防援助隊活動拠点
③	柏中央高校	高等教育機関	避難所兼避難場所
④	柏警察署	警察機関	警備活動拠点
⑤	国道6号・16号	幹線道路	緊急輸送道路



大堀川防災レクリエーション公園(松ヶ崎) 写真提供: 柏市消防局



利根川水系のハザードマップ

この公園は、震災に伴う大火災による2次被害の危険から地域住民の生命の安全を確保することを想定しています。

国土交通省及び千葉県が公表しているハザードマップでは、この公園は利根川水系の洪水浸水想定区域に含まれているため、大雨や台風の際は高台に避難するなど十分ご注意ください。

柏市では、国土交通省及び千葉県が公表しているハザードマップを反映してweb版防災ハザードマップを作成し、市民の皆様が安全で確実な避難行動が取れるよう、減災対策に取り組んでいます。

「ひなんマップ」をつくってみよう!

「柏市ウェブ版防災・ハザードマップ」では、各ご家庭に合わせたオリジナルの地図を作成する機能があります。避難場所や避難ルート等について家族会議を開き、「わが家のひなんマップ」を作成して、いざというに備えておきましょう。

検索Word ⇒ 「柏市web版防災・ハザードマップ」



「柏市洪水ハザードマップ(発行: 柏市 防災安全課)」より引用

大堀川防災レクリエーション公園(篠籠田)の概要

【整備目標】

- 地震火災時における安全を確保するため、先行して整備した第一期の大堀川防災レクリエーション公園(松ヶ崎)の近接地に防災公園を整備し、広域避難場所の拡充を図ります。
- 緑や景観、防災、レクリエーションなど柏のまちづくりを推進するうえで重要な緑のオープンスペースとして恒久的に確保するとともに、都市住民の憩い拠点とします。
- 緑豊かな柏の顔づくりを目指しており、手賀沼に連続する水辺空間に連続する水辺空間と一体となった緑のネットワークづくりを含め、積極的な緑の創出・保全・活用を目指します。
- 旧柏市立かしわ幼稚園(昭和53(1978)年設立)の昭和の建物のデザインを活かしながら防災に役立つ施設としての再利用を図ります。

【整備概要】

- ◇所在地：千葉県柏市篠籠田119番地ほか
- ◇事業主体：柏市(施行はURが受託)
- ◇整備面積：約2.8ha(篠籠田)
(大堀川防災レクリエーション公園全体面積：約6.1ha)
- ◇事業期間：平成27(2015)年度～令和元(2019)年度
- ◇計画施設：多目的広場、多目的グラウンド、幼児遊び場、駐車場、管理事務所、防災施設(備蓄倉庫、災害用トイレ、耐震性井戸貯水槽等)

篠籠田春・夏の草花



ソーラー照明灯



かまどベンチ



耐震性井戸貯水槽



発電機



マンホールトイレ



篠籠田秋・冬の草花



ヒガンバナ



イロハモミジ



シラカシ

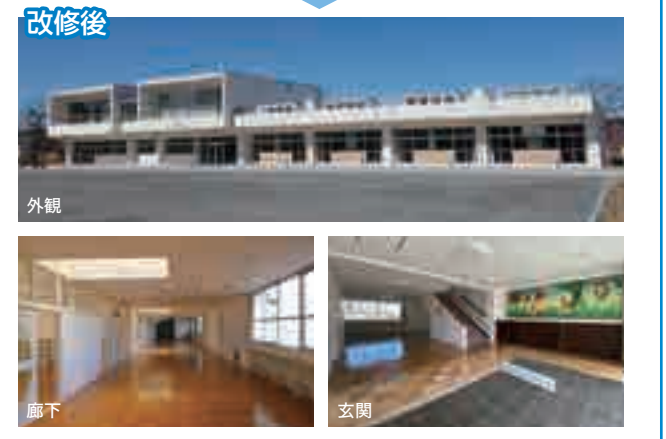


防火樹林

旧柏市立かしわ幼稚園の利活用

かしわ幼稚園は、急速な人口増加による私立幼稚園不足を補うため、昭和53(1978)年に開園。5歳児を対象とした1年教育を行い、これまでに計約2,500人が卒園しました。多い時には150人もの園児が通園していましたが、少子化の影響で徐々に児童数が減少。市は設立当初の目的は達成したと判断し、平成24(2012)年度をもって閉園することを決定。35年の歴史に幕を下ろすこととなりました。

しかしながら卒業生やその関係者の方々から、幼稚園舎を残してほしいとの希望も多数寄せられ、旧柏市立かしわ幼稚園(昭和53(1978)年設立)の昭和の建物のデザインを活かしながら防災に役立つ施設としての再利用を図るため、防災備蓄倉庫の機能を有する管理事務所として旧幼稚園をリニューアルしました。



コラム1 桜の移植

公園内に、かしわ幼稚園の時代から花を咲かせてきた桜があります。大堀川の肥沃な大地の恵恩を受けて、枝ぶりも良い大木の桜です。その美しさゆえに市民の皆様から親しまれて保存の要望が寄せられました。保存にあたり、桜の密集状況を解消するために公園内での桜の移植を行いました。桜にとってより良い環境になり、これからも春には美しい桜の花を咲かせてくれることでしょう。



移植前の密集状況の桜 重機で移植中の桜 桜の根元を重機ではさみ移植する、めずらしい工法 移植後の桜

コラム2 公園内の防災設備

マンホールトイレ

マンホールトイレは、貯留式の仮設トイレで、マンホールのふたを外して簡単に使用できます。

かまどベンチ

平常時はベンチとして使用し、災害時は座面を外すことで炊き出し用のかまどとして使用することができます。

ソーラー照明灯

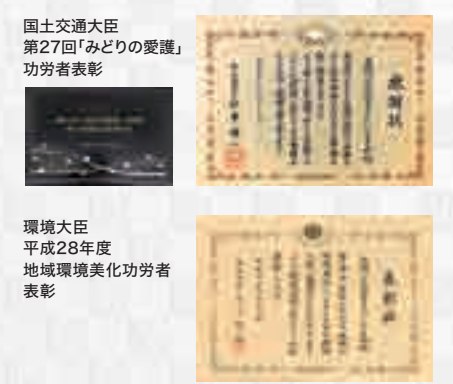
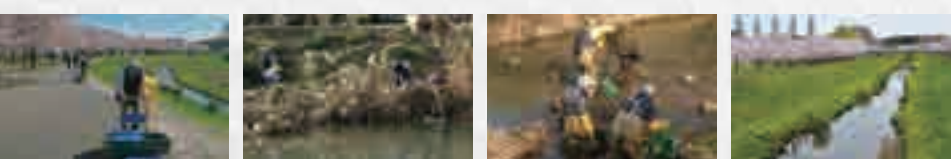
停電時には、太陽光発電により電力が供給され、公園灯が点灯します。

防火樹林

住宅地側に、災害時の延焼を防ぐための防火植栽を配置しています。

コラム3 市民活動が支える大堀川

柏市では、多くの市民団体が地域の保全のために活動しています。「大堀川の水辺をきれいにする会」もその市民団体の一つです。1997年に発足した同会は、大堀川とその周辺の月例の清掃、春秋には市民に呼び掛けた大清掃並びに水辺花壇の整備などを行っています。これらの活動が評価され、平成28年度には国土交通大臣から「みどりの愛護功労者表彰」、環境大臣から「地域環境美化功労者表彰」が授与されました。地域を大切に想う市民の活動が、柏の自然を豊かにしています。



地震災害時の家族情報

ご家庭でお役立てください。





備蓄・非常持ち出し品

災害時に必要なものは、持ち出しやすい場所に置いておきましょう。

貴重品

- 現金(小銭も)
- 預金通帳等
- 印鑑
- 身分証明書の写し(免許証、パスポート) など

照明・情報

- 懐中電灯 
- 乾電池(予備)
- 携帯電話・充電器(電池式)
- 携帯ラジオ 
- メモ帳・筆記用具 など


飲料水

- ペットボトル入り飲料水 など

食料

- 簡易食料(カンパン) など
- 缶詰
- レトルト食品 など

応急医薬品

- 救急セット 
- 常備薬・持病薬
- 三角巾 など

食器用具

- 皿・コップ(紙、プラスチック)
- 割り箸・スプーン など

日用品

- ポリ袋
- ライター
- ロープ
- 小型ナイフ
- 包装用ラップ など


衣類など

- 下着・くつ下
- 軍手
- 雨具
- 運動靴 など

乳幼児用品

- 粉ミルク・ほ乳瓶
- 離乳食
- 紙おむつ・おしりふき など

清潔維持用品

- タオル
- ティッシュ・ウエットティッシュ
- 生理用品
- 便袋 など 



災害用伝言サービスの使い方

1. **171** をダイヤルします。
2. ガイダンスに従って、録音の場合は **1** を、再生の場合は **2** をダイヤルします。(暗証番号を付けて録音・再生を行うこともできます。)
3. ガイダンスに従って、連絡をとりたい方の電話番号をダイヤルします。(03等の市外局番で始まる電話番号の場合、市外局番からダイヤルします。)
4. 伝言を録音・再生することができます。



災害用伝言板(web171) URL <https://www.web171.jp/>

家族の避難場所

お名前	電話番号
避難場所	避難所
お名前	電話番号
避難場所	避難所
お名前	電話番号
避難場所	避難所
お名前	電話番号
避難場所	避難所
お名前	電話番号
避難場所	避難所

非常時家族以外の連絡先

お名前	電話番号
お名前	電話番号

わが家の集合場所(避難時)

避難行動

避難する場所を知っていますか?



自宅

自宅建物の倒壊や火災の危険がないときは、あえて避難する必要はありません。

避難場所

避難の必要があるときは、町内会など地域で取り決めている避難場所にひとまず行きましょう。ただし、状況によっては、避難場所を経由せず直接、下記避難所に避難する場合があります。

倒壊や火災により自宅で生活できなくなった場合

避難所

市内1箇所でも、震度5強以上の地震を観測した場合に開設します。避難生活などを送る場所で、あらかじめ、市内の小・中学校等を、市が指定しています。

必要に応じて

福祉施設

高齢者や障害者などのうち、避難生活で特別な配慮が必要である人のための二次的避難所です。